

## 第三回「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」（仮案）

## テーマ：激化する気象災害への備え

地球温暖化の影響などで気象現象は近年激化しており、今後もその傾向は続くと予想されています。従来の想定よりも激しい豪雨・暴風や高潮などの気象外乱に対して、どう備えれば良いのかを考えるため、関係府省庁と関係学会との情報交換を行います。政府と学会との今後の連携のあり方も議論します。

日時 2020年7月15日 13：00～17：40

場所 日本学術会議 講堂

## 議事

- |                                |                              |       |
|--------------------------------|------------------------------|-------|
| 1. 開会・趣旨説明                     | 防災減災学術連携委員会                  | 13：00 |
| 挨拶                             | 内閣府 防災担当政策統括官                |       |
| 2. 出席者の紹介                      |                              |       |
| 3. 「激化する気象災害への備え」に関する政策について    |                              | 13：15 |
|                                | 府省庁の発表（例えば、8つの府省庁、各15分）      |       |
|                                | 例）国土交通省（水管理・国土保全局、気象庁、国土地理院） |       |
|                                | 内閣府防災担当、厚生労働省、農林水産省、林野庁、環境省  |       |
|                                | <休憩>                         | 15：15 |
| 4. 「激化する気象災害への備え」に関する学会の活動について |                              | 15：30 |
|                                | 例えば、6学会、各10分                 |       |
| 5. 全体意見交換                      |                              | 16：30 |
| 6. 閉会挨拶                        | 防災学術連携体                      | 17：30 |

終了後 交流会

※ 同日の午前中に、防災学術連携体の総会（会場：日本建築学会）を行います